

令和3年度 学校だより



令和3年4月9日（金）

御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail:

4月号

onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka

## 創立 50 年の第一小 新しい学年のスタート！

今年も春がやって来ました。7日の始業式、8日の入学式を無事に終え、令和3年度をスタートさせることができました。昨年度の今頃は、緊急事態宣言発令の中、臨時休校となり、子供たちにも保護者の皆様にも不安なスタートとなったことを思い起こすと、当たり前が始まる新年度に感謝の気持ちが沸き上がってきます。子どもの安全を第一に考え、御支援くださっている保護者、地域の皆様のおかげであると感じ、心から感謝いたします。



今から 50 年前、池新田小学校と高松小学校が合併して「浜岡町立第一小学校」が新設されました。途中「御前崎市立第一小学校」に名称変更されましたが、第一小学校として 50 年の歴史がつくられてきたことは、学校にとっても地域や保護者の皆様にとっても、うれしく誇らしいことだと思います。続いているコロナ禍の中で、大人数の人寄せとなる行事の開催は困難かもしれませんが、第一小の 50 年を振り返って、懐かしさを感じながら、なおいっそう第一小を愛していただけのような取り組みを企画していきたいと考えています。教職員のみならず、子供たちや保護者や地域の皆様、元第一小教職員の皆様にもアイデアをお寄せいただき、みんなで作る第一小 50 周年記念を行いたいと考えています。皆様のアイデアをお寄せください。

昨年度の 12 月、現 6 年生が 5 年生の時に「御一小未来プロジェクト」が始まりました。御一小をもっともっと花いっぱいの学校にするために、みんなでどのような取組をしていけばいいのかを子供たちが真剣に話し合いました。その思いを、3 学期の修了式で戸塚凜さんが語ってくれました。子供たちの願いを大切にしたい学校を「みんなで作る」ことを意識して進めていきたいと考えます。保護者の皆様、地域の皆様の益々の御理解と御協力をお願いいたします。

### 令和 2 年度修了式 児童代表 戸塚凜さん(現 6 年生)の花つくり作文より

私は、未来プロジェクトという計画に取り組んでいます。これは、将来この学校をどんな学校にしていきたいかを具体的に考え、そのためには何をすればいいのかを話し合い、決めていくプロジェクトです。このチームが中心となって、各学級の学級会、学年集会でたくさん話し合いをしてきました。その結果「思いやりあふれる学校」に決まりました。これは、例えば「自分と相手が違うことを理解したやさしさ」つまり、「世の中には自分と同じ考えの人ばかりがいるわけじゃない」ということをわかったうえでのやさしさを持つということです。自分と違うから排除するのではなく、自分と違うから理解し合うことが大切なのです。私は、『思いやりあふれる学校』を目指して、自分自身がお手本になれるように取り組んでいきたいです。（御一小が大好きな校長増田久美子）

